



平成30年度 仙北市立白岩小学校学校だより ～学校・家庭・地域をつなぐかけ橋として～

三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.29 —

平成30年12月3日発行

安全で健康的な生活を送るために……

師走に入り、寒さも本格的になってまいりました。屋内で過ごす時間が長くなり、インフルエンザや風邪の流行、家での火の取扱いに十分注意しなければならない時期です。学校では、そういう時期でも安全で健康的な生活を送るための活動を行いましたので、紹介します。

予想以上に前が見えない！ - 避難訓練 -



11月28日(水)、火事を想定した避難訓練を行いました。校内の防火扉を閉じた状態での避難を行いました。みんな静かにスムーズに避難できました。その後、前庭で角館消防署の方々の協力のもと、全員が煙道体験を行いました。簡易テントに人工の煙をたき、その中を通り抜ける体験です。予想以上に前が見えないことに、子どもたちからは驚きの声があがっていました。これから雪が降り屋内で過ごすことが多くなります。まずは絶対火災を起こさないことをみんなで確認して訓練を終えました。

手首も指もていねいに！ - 手洗い教室 -

11月29日(木)、県の福祉環境部、角館食品衛生協会の方々をお招きし、2、3年生が手洗い教室を行いました。手の洗い方を教えてもらった後、手を洗う前後で、どれくらい汚れが落ちたかを試薬を使って確認しました。みんな、合格値になるまできれいに手を洗うことができました。手を洗うことの大切さを実感できた時間になったようです。お家に帰ってからご家庭のみなさんにも、手の洗い方を教えるとはりきっていた子どもも多かったです。是非、聞いてみてください。



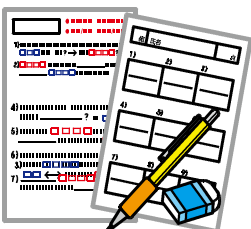
キーワードは「粘り強く」！

12月5日は、「秋田県学習状況調査」



12月5日(水)、全県の小学校で一斉に「学習状況調査」が行われます。4年生以上が対象で、4年生が国語、算数、理科と学習意欲等に関するアンケートを、5、6年生がそれに加えて社会を行います。4月に6年生が行った「全国学力・学習状況調査」同様、今回も結果を最も大切にする「テスト」ではなく、結果を受けてその後何をするかを大切にする「調査」です。受ける人が真剣に受けないと正しい調査結果は

はできません。これまでの調査の様子をみると、白岩小の子どもたちは、空欄がほとんどなく、難しい問題、文章が長い問題でもあきらめず、一生懸命、答えを出すまであきらめず取り組めてきたことがわかります。各教科の範囲には、今年度学習した内容だけではなく、昨年度学習した内容も含まれます。範囲が長く大変ですが、「難しい」「忘れた」とすぐにあきらめず、「粘り強く」取り組んで欲しいと思っています。ご家庭でも、一声かけて応援してください。



今年は少なくすんでほしいものです

玄関ホール階段のところに右のような掲示をしています。

掲示した当初、何人かの子供たちが「校長先生、これは〇〇〇の量ですよ」と、自分の考えを教えに来てくれました。ほとんどの子が正解でした。こういうことに興味をもって自分の考えをもてるのは素敵なことだと思います。ご家庭のみなさんもヒントを参考に考えてみてください。

気象庁の統計表から数値を抜き出し、計算してテープに表してみると天井の高さよりも長くなり驚きました（そのため、途中で曲げて貼ってます）。同時に、自然に負けずに生きる人間の力の大きさも感じました。PTAなどでお越しの際は、その高さを実際に確認してみてください。

未来の私にプレゼント PROJECT

校長先生からの挑戦状2

右のテープの長さ(6m67cm)は、ある量を示しています。何の量か分かるかな？ヒントをもとに考えて、予想が付いた人は校長先生に教えてください。

- ヒント① 角館に関係する量です。
- ヒント② 昨年11月から今年4月までの合計です。
- ヒント③ こんなに多かったのに、生活できるなんてすごいですね。
- ヒント④ 今年の冬は少ないと助かりますね。



ちょっといいはなし — 校舎にこめられた 思いにふれて —



本校に勤めることが決まり、3月に初めて学校に入ったときに「木がふんだんに使われていて暖かみのある校舎だな」と思いました。

先日行われた「手洗い教室」を手伝ってくださった角館食品衛生協会員の中に、以前白岩地区に住んでいて、今の校舎が作られたときの事情に詳しい方がいらっしゃいました。その方の話によると、旧校舎時代、本校は学校林をもっていて、今の校舎を建築する際、その学校林で育てた木が使われたそうです。お話を教えてくださった方が学校の中に入ったのは、校舎ができた平成8年以来、約20年ぶりです。大変懐かしそうに当時のことを話してくださいました。

市販されている木ではなく、学校で育てた木を使って作られた校舎……とてもありがたいことだと感じたと同時に、いろいろな方の思いがこもった校舎を、今まで以上に大切に使い続けていかなければならないという思いを強くもちました。児童数が減り、限られた掃除の時間だけでは、手が行き届かないところもありますが、感謝の気持ちをもって、掃除に取り組んで欲しいものです。

また、年末には、大掃除の時間を予定しています。隅々まできれいになるよう、みんなで汗を流したいと思っています。

